

# 狭義の J C 支援について

- 狭義の J C 支援の基本的役割・求められるスキルは何か。
- 狭義の J C の専門性が求められる職域、支援対象（障害者、企業、関係機関等）は何か。

基礎的研修の内容を踏まえた J C 養成研修の見直しを行う前提として、現時点で J C に求められる役割・スキルを整理する必要がある。  
J C を巡るこれまでの議論や本作業部会での議論を踏まえ、狭義の J C 支援について以下のとおり整理してはどうか。

## 〔狭義の J C 支援〕

- 「狭義の J C 支援」とは、職場適応援助者助成金の対象となり、課題を抱える特定の障害者・企業に対する職場適応に関する専門的な支援。この際、助成金の支給がされない場合でも、支援計画を作成した上で、J C 支援に準ずる支援を行う場合も「狭義の J C 支援」に含めることとする。
- 「仕事を教える」という役割に加え、障害者雇用に取り組むパートナーとして、多様な支援ニーズや個別の課題に柔軟に対応するため、面談・協議を通じた企業と障害者の調整による合意形成や、関係機関とのコーディネートを行う「調整役、橋渡し役」という役割が大きくなってきている。

### 狭義の J C 支援

